



2018年2月5日

各位

住 所 東京都千代田区神田三崎町三丁目3番23号  
 会 社 名 芙蓉総合リース株式会社  
 代表者の 代表取締役社長 辻田 泰徳  
 役職氏名  
 (コード番号: 8424 東証第1部)  
 問合せ先 コーポレートコミュニケーション室長 吉田 哲也  
 電話番号 03 - 5275 - 8891

### 2018年3月期第3四半期決算の概要等について

2018年3月期第3四半期決算の概要等をお知らせいたします。  
 本日発表いたしました「平成30年3月期 第3四半期決算短信」もあわせてご参照ください。

#### 1. 2018年3月期 第3四半期決算の概要

当第3四半期(2017年4月～2017年12月)の当社グループの契約実行高は前年同期比45.9%増加の8,249億5百万円となりました。

内訳は「リース・割賦」が前年同期比13.5%増加、「ファイナンス・その他」が前年同期比145.2%増加となりました。

この結果、営業資産残高(割賦未実現利益控除後)は前期末比6.0%増加の2兆1,661億5千8百万円となりました。

業績面では、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益とも第3四半期の過去最高実績を更新しており、年度計画に対しても順調な進捗となっています。

[2018年3月期 第3四半期(2017年4月～2017年12月)の決算概要(連結)]

(金額単位:百万円)

	当期実績	前年同期対比		通期予想
		増減額	増減率	
売上高	431,199	+62,869	+17.1%	530,000
営業利益	24,831	+4,386	+21.5%	31,000
経常利益	26,420	+4,167	+18.7%	33,000
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	16,432	+2,283	+16.1%	20,500

## 2. 前年同期業績比較（連結）

当第3四半期の業績を前年同期実績と比較しますと、次のとおりであります。

（単位：億円、単位未満四捨五入）

	17年3月期 第3四半期実績 (16年4月～16年12月)	18年3月期 第3四半期実績 (17年4月～17年12月)	前年同期対比	
			増減額	増減率
売上高	3,683	4,312	+629	+17.1%
売上原価	3,282	3,855	+573	+17.5%
うち 資金原価	53	55	+2	+4.4%
売上総利益	401	457	+56	+13.9%
販売費及び一般管理費	196	208	+12	+6.0%
うち 貸倒関連費用	5	3	△2	△44.8%
営業利益	204	248	+44	+21.5%
営業外損益	18	16	△2	△12.1%
うち 貸倒関連損益等	4	2	△3	△60.1%
経常利益	223	264	+42	+18.7%
特別損益	0	△0	△0	△145.5%
税金等調整前四半期純利益	223	264	+41	+18.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益	141	164	+23	+16.1%

1株当たり四半期純利益	468.84円	544.03円		
1株当たり純資産（前期末対比）	7,547.33円	8,196.58円		

（注）前年同期対比の増減額および増減率は、表示単位未満を含めた金額での計算結果を表示しております。

## 3. 営業実績（連結）

当第3四半期の営業実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

〔当第3四半期（2017年4月～2017年12月）（連結）〕 （単位：億円、単位未満四捨五入）

	売上高	売上原価	差引利益	資金原価	売上総利益
リース	3,745	3,398	347	31	316
割賦	384	369	16	3	12
リース及び割賦計	4,129	3,767	363	34	328
ファイナンス	96	0	96	20	76
その他	86	33	53	0	53
合計	4,312	3,800	512	55	457

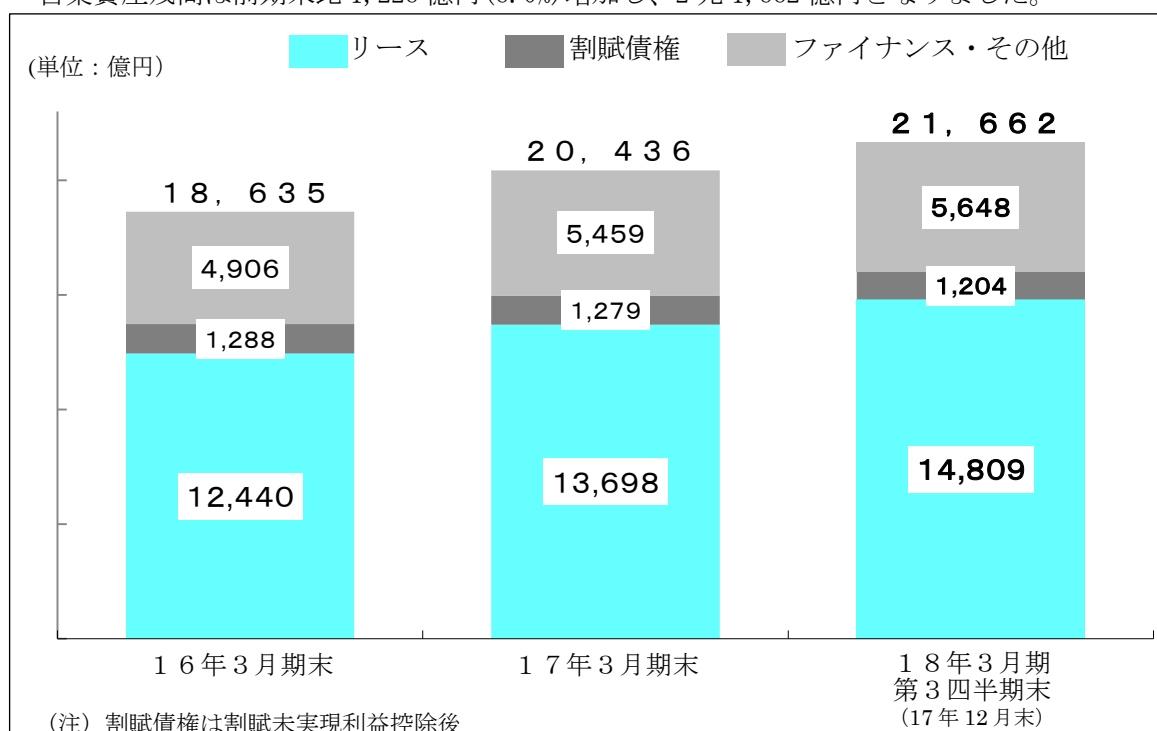
<ご参考>

〔前第3四半期（2016年4月～2016年12月）（連結）〕 （単位：億円、単位未満四捨五入）

	売上高	売上原価	差引利益	資金原価	売上総利益
リース	3,114	2,794	319	32	287
割賦	419	403	16	3	13
リース及び割賦計	3,533	3,198	336	35	300
ファイナンス	68	0	68	17	51
その他	82	32	50	0	49
合計	3,683	3,230	454	53	401

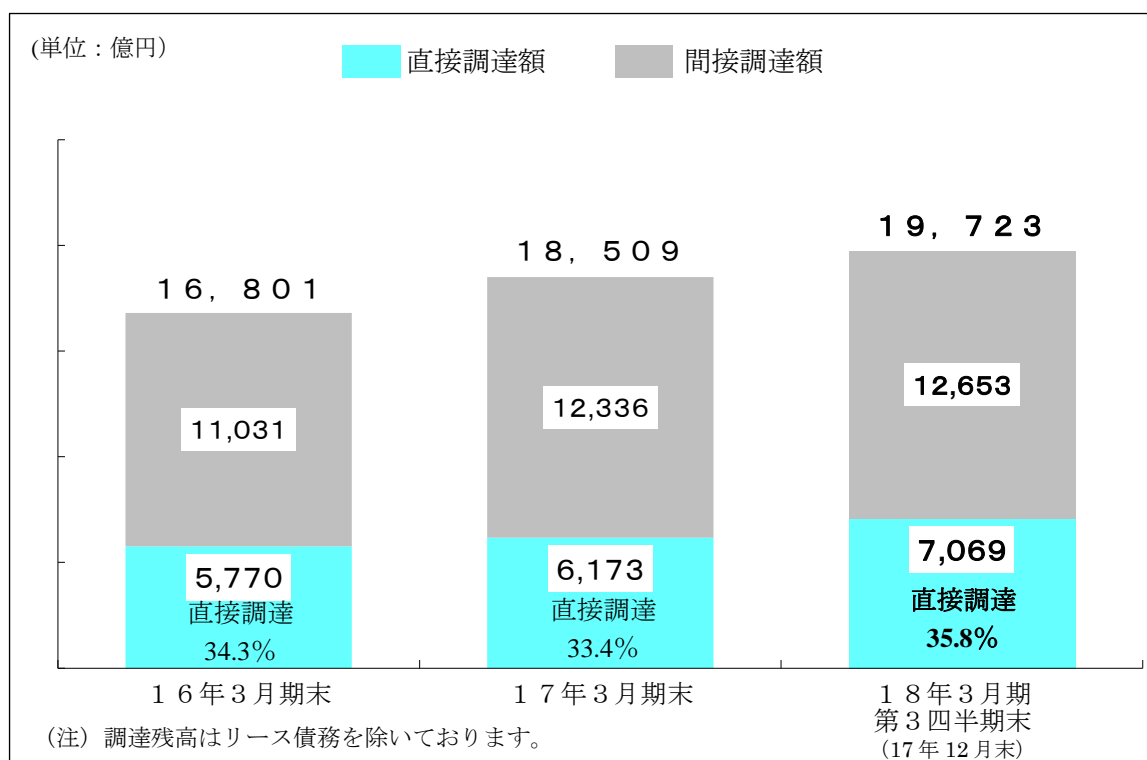
#### 4. 営業資産残高の状況（連結）

営業資産残高は前期末比 1,226 億円 (6.0%) 増加し、2 兆 1,662 億円となりました。



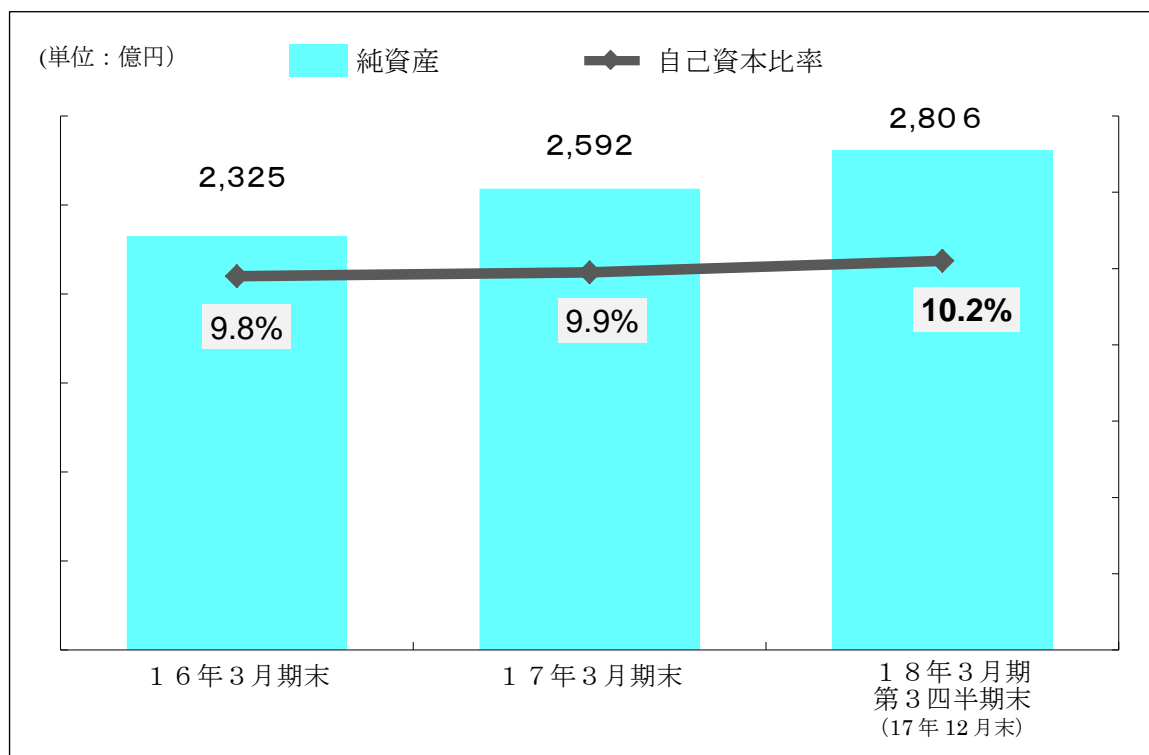
#### 5. 調達状況（連結）

調達残高は、前期末比 1,214 億円 (6.6%) 増加し、1 兆 9,723 億円となりました。また、直接調達比率は 35.8% となりました。



## 6. 純資産の状況（連結）

純資産は、前期末比 214 億円（8.2%）増加し、2,806 億円となりました。また、自己資本比率は 10.2%となりました。



## 7. 2018年3月期 連結業績予想ならびに配当予想について

2018年3月期の連結業績予想ならびに配当予想につきましては、2017年5月10日に公表いたしました数値からの変更はありません。

### (1) 2018年3月期 連結業績予想

(金額単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	530,000	31,000	33,000	20,500	679円06銭

### (2) 2018年3月期 配当予想

	第2四半期末実績額	期末	年間
1株当たり配当金	68円	68円	136円

(注) 上記の業績および配当予想は現時点での予想数値であり、実際の業績および配当額は今後の様々な要因により予想数値とは異なる可能性があります。

以上

【ご参考】リース契約実行高 機種別（連結）

（単位：億円）

	17年3月期 第3四半期	18年3月期第3四半期
情報機器・事務機器	1,534	1,375
産業工作機械	358	214
土木建設機械	58	72
輸送用機器	394	484
医療機器	168	172
商業・サービス用機器	322	299
その他	1,007	1,823
合計	3,839	4,439

<構成比>

